

時給900円から  
1億円プレイヤーになった私の

# 億を稼ぐ 勉強法

How to Make Money  
Studying from  
Various Things.

小林正弥

Masaya Kobayashi

# はじめに

28歳の時、僕は業務委託の仕事がなくなり、一時的に日雇いのバイトをしていました。交通費なし、時給900円のラーメン屋の皿洗いです。

なんとか現状を打破しようと、ビジネス書や自己啓発書を読み漁りました。ビジネスパーソン向けの勉強会にも参加しました。けれども、書籍代と読書時間を消費するだけで、一向に収入は増えませんでした。

本を読んでいる間はすべてフィクション。一時的な高揚感も、本を閉じれば冷めてしまう。スキルやノウハウを学んでも、「スキル倒れ」「ノウハウコレクター」になってしまい、一向に結果が出せません。勉強に熱くなっても、僕の財布が厚くなることはありませんでした。

学生時代はそれなりに得意だったお勉強がまったく通用せず、年下にどんどん追い抜かれていく。成功者の本やニュースを見るたびに、「お金がすべてじゃない」と目を背け、自己正当化された、小さな幸せの殻に引きこもる自分がなんと

も惨めでした。こんなに勉強しているのに、なんで僕の稼ぎは増えないんだ!?

バイトと自宅の往復以外、すべての交流を絶っていた引きこもりのある日、立場をわきまえず、ある経営者の勉強会に参加しました。自分の湿った現状を伝え、1人の社長にこのように言われたのです。

「ここは君のような子供が来る場所じゃない。一生ママの乳でも吸っていなさい」

ママの乳とはアルバイトの給料のことです。その場に一定時間いるだけで給料がもらえることを、母乳を吸う子供のように搾取されたのです。

あの時の悔しさ、情けなさ、惨めさは、今でもどう言葉にしてよいかわかりません。この文章を打つキーボードを壊してしまうような強い憤りを覚えました。それは、僕の状況をうすら笑う社長に対するものではありません。湿った自分に腹が立って仕方がなかったのです。

社長の一言で、安売り人生のどツボにハマっていることに直面した僕は、とにかくこのくそつたれな現実を変えることを決意。すぐさま口から出たのは、

「どうしても月100万稼ぎたいんです。社長、教えてください」

そこから社長の自宅に定期的に勉強に行きました。

教わったことは、直接的な金儲けではなく「勉強法」。勉強法とはいえ、従来の学力偏差値を高めるような、暗記力や論理的思考力ではありません。顧客と出会い、顧客に価値を与え、報酬を無限に伸ばしていく商売偏差値が上がる勉強法。億万長者の社長から「学びを稼ぎに変える勉強法」を教えていただきました。

この社長はいわゆる学歴はない、たたき上げの人でしたが、圧倒的に勉強熱心な方でした。天性のビジネスの才能かと思っていました。人には見せない裏で、ものすごい勉強をしていたのです。しかし、以前の僕とは勉強のベクトルが異なりました。後ほど詳しく解説していきます。

結果的に、1ヶ月で月210万の報酬が1年先まで確定し、それ以外の報酬も含めると年間3000万くらいになりました。その後、雪だるま式に報酬が膨らんでいき、数年後には1億円以上の報酬を受け取れるようになったのです。

現在は、一緒に学ぶ仲間、働く仲間に囲まれて、本当に素晴らしい人生を生き

ています。すべては、億万長者の社長から授かった「億を稼ぐ勉強法」を実践しておかげです。

当時、辛辣なことを言ってくれた社長や先輩にも感謝を伝えることができませんでした。あの勉強会で、僕の時時間の流れは、成功した未来から流れ始めました。「絶対にここまで来いよ。待っているからな」という先輩からの激励を受け取り、約束を果たすことができました。

本書のテーマは、「億を稼ぐ勉強法」です。精神論でも、特定の個人の成功事例でもありません。再現性のある稼ぐ勉強メソッド。すでにこの勉強メソッドで、何十人もの高収益な社長が生まれています。

世の中は、シェアの時代、お金がなくても生きていける時代、だと言われます。本当にそうでしょうか？ シェアというのは、相互に自立したもの同士の間だけで長期的に成立するものだと僕は考えています。また、お金そのものは目的ではありません。稼ぐ力は、世の中に価値を生み出し、自分と周りを幸せに豊かにしてくれます。稼ぐことで、素晴らしい出会いも広がっていきます。

拙著『自分を最高値で売る方法』は、「自分を安売りするな！ 最高値でいこう！」という個人から始める「働き方革命」がテーマでした。副業解禁の流れもあり、全国、全世界の読者の方から、熱心なメッセージをいただきました。

今回の『億を稼ぐ勉強法』は「学力偏差値だけでなく、商売偏差値が上がる勉強をしよう！」という「勉強法革命」がテーマです。億を稼ぐ勉強法は、自分の無形資本（パーソナルキャピタル）に投資し、知恵や信頼をお金に換えていく実学。小手先の稼ぐテクニクではありませんが、毎年僕たちの報酬は上がり続けています。一度身につけたら会社を辞めても、転職しても無くならないし、誰にも奪えません。最強のライフスキル、ビジネススキルと言えます。無形資本は、お金と違ってシェアしてもなくなりません。みんなが豊かになります。そういうこともあり、この本を書きました。

巻末には、僕を含めて4名の「億を稼ぐ人の事例」が掲載されています。全員、学ぶことで人生を変え、報酬を伸ばしていった人たちです。

それでは今から「億を稼ぐ勉強法」を始めましょう！

億を稼ぐ勉強法 目次

はじめに

002

Chapter 0

凡人でも、お金と時間の自由は  
実現できる

「知識メタボ」になっていませんか？

016

世界一周しながら1億円プレイヤーになることを

妻と約束

023

金持ちは商売偏差値を高め、  
貧乏人は学力偏差値を高める  
凡人でも、ビジネスなら1億円プレイヤーになれる  
大きな結果にコミットすると、才能が開花する

0 3 8  
0 3 4  
0 2 7

## Chapter 1

# 億を稼ぐための

# 6つの学習キーワード

- 6つの学習キーワードが、  
あなたを学んで富む状態にする
- ① カスタマーサクセス  
0 4 3
- ② 反転学習モデル  
0 4 5



③ 成功ノート	048
④ ひとりPDCA会議	052
⑤ メンターによるフィードバック	054
⑥ 学びと成長のコミュニティ	060

## Chapter 2

### 「決断」

# 1億円プレイヤーになると決める

年間400人のビジネスパーソンとの個別面談でわかったこと	066
さあ、人生の注文書を書こう！	072

## Chapter 3

### 「否定」

# 現状を強烈に否定する

強烈な自己否定は自分を変える第一歩	076
嫌いな自分の葬式をあげよう	078
あなたが1億円プレイヤーになっていない11の理由	081
理由1 本気で決めていない	082
理由2 手本（ロールモデル）がない	086
理由3 仕事が好きじゃない	090

理由4	自分のことばかり考えている	.....	0	9	2
理由5	仕事の賞味期限を知らない	.....	0	9	7
理由6	お金のことばかり考えている	.....	0	9	9
理由7	誰かに遠慮している	.....	1	0	1
理由8	1億円プレイヤーとしての セルフイメージを確立していない	.....	1	0	4
理由9	プロとしてのマインドセットを確立していない	.....	1	0	6
理由10	エネルギーが分散している	.....	1	1	5
理由11	学んで富む仕組みを作っていない	.....	1	1	7

## Chapter 4

# 1億円の価値を生む

## 「成功ノート」をつくる

- あなたは何をお金に換えていますか？ ..... 1 2 0
- 「目に見えない資産」がお金を生み出す ..... 1 2 4
- 「成功ノート」は無形資産を増やすポータルサイト ..... 1 2 9
- 億を稼ぐ4つの勉強戦略 ..... 1 3 6
- インプット&アウトプットを加速する ..... 1 5 3
- 1日1分メルマガ勉強法 ..... 1 5 3

## Chapter 5

### 稼ぐ筋トレ!

## 4つの学習サイクル

結果が出る学習の仕組み

158

稼ぐ筋トレ! 学習の4ステップ

163

## Chapter 6

## 1億円プレイヤーになる キャリア戦略

あなたのキャリア戦略に「教育化」

184

「教育化」で1億円プレイヤーになる  
6つのキャリア戦略

190

## Chapter 7

億を稼ぐ勉強法で、

1億円プレイヤーになった人たち

1億円プレイヤーを目指すなら、幸せに逃げるな

206

「脳内成功」を描くための4つの事例

208

おわりに

219